

公益社団法人 東京都臨床検査技師会 平成 30 年度 第 2 回 理事会議事録

日時：平成 30 年 5 月 16 日（水）19 時 00 分～21 時 10 分

場所：都臨技事務所

議長：原田

書記：櫻井

出席：原田、宮崎、杉岡、小山、三橋、松村、中村、浄土、鈴木、星、山方、米山、寺島、星野、相馬、宮下、三木、櫻井
立花監事、安部監事、遠藤監事、役員選出委員（高橋・柴田） 計 23 名

欠席：千葉、宿谷

1. 議事録確認

平成 30 年度第 1 回理事会議事録

平成 30 年度第 2 回執行理事会議事録

2. 理事行動報告

4 月 23 日	（月）	学術部会	小山、星、山方
4 月 25 日	（水）	編集委員会	小山、山方、杉岡
4 月 26 日	（木）	データ標準化	寺島、櫻井
5 月 1 日	（火）	フォーラム委員会	三橋、中村、原田
5 月 2 日	（水）	執行理事会	千葉、原田、宮崎、杉岡、三橋、松村、中村、浄土、鈴木
5 月 7 日	（月）	表彰選考委員会	中村
5 月 8 日	（火）	地域保健共催部会	三橋、米山、原田
5 月 8 日	（火）	会計部会	宮下、三木、浄土
5 月 9 日	（水）	支部業務連絡委員会	原田、松村、寺島、星野、相馬

3. 報告事項

1) 学術部

(1) 学術部会

- ・4 月 23 日に第 1 回学術部会を開催した
- ・7 研究班で班長の交代があった
- ・プロモーション資料を配布した
- ・日臨技助成金について資料を配布し説明した
- ・新年度となり各研究班の研修会が始まった

(2) データ標準化委員会

- ・4 月 26 日に第 1 回データ標準化・精度管理調査委員会を開催した
- ・日本通運より見積もりが出された（チャーター集荷料 ¥30,000+1 施設あたり ¥2,700）
- ・梱包容器は検体輸送用バリアパウチを使用する事とした（1 枚 ¥250）
- ・委員交代に伴い精度管理資料作成担当者変更の検討を行う
- ・平成 30 年度精度管理調査は 10 月 23 日（火）を第一候補日として資料作成および発送を行う予定

(3) 生涯教育制度実行委員会

生涯教育対象行事登録者数（4 月）

(No.)	(行 事 名)	(開催日)	(生涯教育点)	(登録者数)
1、	(教育) 都臨技オリエンテーション	4 月 17 日	20 点	58 名
2、	(血液) 第 1 回血液研究班研修会	4 月 19 日	20 点	166 名

(No.)	(行 事 名)	(開催日)	(生涯教育点)	(登録者数)
3、	(微生物) 第1回微生物研究班研修会	4月20日	20点	110名
自己申告 会場研修				
1、	微生物英語勉強会	4月10日	10点	2名
2、	第28回染色体遺伝子検査基礎技術セミナー	4月14日	10点	5名
3、	私立医科大学臨床検査技師会 学術講演会	4月20日	10点	2名

(4) 編集委員会

- ・4月25日に第1回編集委員会を開催した
- ・6月号の校正を行っている
- ・シリーズは次年度まで計画されている
- ・査読委員の選出を進めている

2) 学会運営部

- ・第14回学会の運営サポートは安価であった秋葉原UDXの運営業者に依頼する事とした
実行委員会報告

- ・演台募集を5月1日から7月31日で行っている

3) 支部

(1) 支部業務連絡委員会

- ・5月9日に第1回支部業務連絡委員会を開催した
- ・新年度事業の確認、計画、担当を調整した
- ・支部学術研修会の進捗状況を確認
- ・研究班合同研修会はアンケート調査を行い次年度の計画に反映させることとした
- ・研究班合同研修会は生涯教育点数、基礎20点とする
- ・講師料は45分間¥5,000とする
- ・HP掲載内容の見直しを行った

(2) 教育施設連絡者会議

開催なし

4) 地域保健共催事業部

(1) 地域保健共催部会

- ・5月8日に第2回地域保健共催部会を開催した
- ・第1回学生対象講演会は6月2日(土)14時からJ OHO東京山手メディカルセンターで開催する
タイトル:「キャリアアップ!! ~臨床検査技師の未来への可能性~」
4演題すべて講師が決定した
- ・平成30年度 全国「検査と健康展」で血糖測定が行えないか検討する
- ・看護フェスタが5月12日に開催された。参加者1,300名以上 血糖測定502名を数えた
穿刺具が無くなり予定より早く終了した

(2) STI 予防委員会

開催なし

STI 予防教室開催日程を要望のあった学校との間で調整中

(3) フォーラム委員会

- ・5月1日に第1回フォーラム委員会を開催した
- ・2名の委員交代があった
- ・第21回都臨技フォーラムは2019年2月に開催予定

講師は国際医療福祉大学の下澤達雄先生に依頼した

技師 1名の講演も予定しており人選中

5) 会計部

【平成 30 年 4 月 30 日現在】会費収入状況

	平成 30 年度	前年同月比
正会員会費納入者数	5,626 名	5,358 名
学生会員	0 名	2 名
賛助会員納入社数	57 社	62 社

・主な事業活動収支状況

[収入]

正会員会費収入 ￥39,382,000 (退会返金 17 名 : ￥119,000 含む)

賛助会員会費収入 ￥1,710,000 (57 社)

[支出]

臨検啓発事業 ￥1,754,913 (システム関連)

倫理高揚資質事業 ￥27,215 (研究班班長名刺)

機関誌発行事業 ￥413,896 (支部研修会テキスト発送費)

6) 庶務部

会員数【平成 30 年 5 月 1 日現在】

	平成 30 年度
会員数	5,914 名
都臨技会費免除会員	51 名
賛助会員	57 社

(1) 庶務部会報告

・賛助会員入金状況リストが提示された

・代議委員会を 5 月 17 日 (木) に開催する

東京都に確認したところ選挙による選出のため委嘱状は出せないのので、当選証明書を発行する
また、別途行動費が発生する旨の書類を発行する事とした

(4) 役員選出委員会

・役員選出の手順を誤り、誤解が生じたため役員 1 名の選出を取りやめ新しい名簿を提出する事とした

・各役員候補者は承諾書を総会の 15 日前までに提出する事とする

・役員選出規定及び役員選出委員会規定の改定について継続して行うこととした

7) 事務局

・事務局報告

4 月の事務業務内容の報告がなされた

・日臨技より

「平成 30 年度 初級・職能開発講習会」の開催について

・他団体より

CDE-J の認定更新に関するお願い

・首都圏支部学会の演題募集のお知らせ

・再入会者が入会リストに載らないことが確認された

表彰選考委員会

・第 1 回委員会を 5 月 7 日に開催した

- ・12月の都臨技学会で表彰できるように準備する
- ・1名欠員であったが推薦が上がったので理事会に諮ることとした

8) 日臨技報告

・

9) その他

- ・「消費税等申告手続きに関するお詫び」について
会計顧問より申告の誤りが発見され修正を行う事とする旨、報告がなされた
発生する費用等については会計事務所が負担するので都臨技への負担は生じない
- ・多職種連携臨床検査技師能力開発講習会を11月3・4日に日本光電研修センター（落合）で開催する予定とした
- ・全国「検査と健康展」の企画書を日臨技に提出した
都、千代田区、教育関連団体などの後援を取れるように活動する
- ・2019年10月末に開催予定の首都圏検査学会は東京都が担当となる

4. 審議事項

- (1) 4月18日から5月15日までの新入会者152名について承認された
- (2) ビオメリュウ賛助会員の入会について承認された

平成30年5月16日（水）

公益社団法人 東京都臨床検査技師会

議事録作成 櫻井 勉


議 長

(原田)

原田典明 

監 事

(立花)

立花勇一 

監 事

(安部)

安部信行 

監 事

(遠藤)

遠藤盛人 